

議会だより

題字：新垣 光荣 議員



春の遠足 in 中城城跡（中城小学校）

目次

■ 12月定例議会	2
■ 一般質問	3
■ 3月定例議会	7
■ 一般質問	10

第17号
 平成19年12月議会
 平成20年3月議会

平成19年 第9回 12月定例議会 (12月10日～12月14日)

可決

平成19年度一般会計補正予算(第4号)

補正額：26,633千円を追加 総額：51億8,890万3千円

可決

平成19年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

補正額：3,145万5千円を追加 総額：21億4,597万3千円

可決

平成19年度土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)

補正額：30万円を追加 総額：8億471万円

可決

平成19年度公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)

補正額：33万3千円を追加 総額：3億1,029万4千円

可決

平成19年度水道事業会計補正予算(第2号)

補正額：956万6千円を減 総額：3億5,545万1千円

提出議案一覧表

議案番号	議案名	可・否
議案第53号	中城村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	可決
議案第54号	平成19年度中城村一般会計補正予算(第4号)について	可決
議案第55号	平成19年度中城村国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	可決
議案第56号	平成19年度中城村土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)について	可決
議案第57号	平成19年度中城村公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)について	可決
議案第58号	平成19年度中城村水道事業会計補正予算(第2号)について	可決
議案第59号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	可決
陳情第10号	「特別支援教育」に関する要望書	採択
陳情第13号	「義務教育国庫負担堅持及び2分の1復元」を求める要請	採択
陳情第14号	「労働安全衛生委員会」の設置を求める要請	採択
陳情第15号	「全国学力・学習状況調査」の公表等に関する要請	不採択
陳情第16号	「30人以下学級実現」のための要請	採択
陳情第18号	「道路特定財源の暫定税率の延長を求める意見書」の採択について	採択
陳情第19号	「2008年4月実施の後期高齢者医療制度の実施中止と抜本的な見直し」を求める陳情	採択
発議第6号	「未成年者の飲酒防止」に関する宣言決議	採択

一般質問

平成十九年
十二月定例議会

公害と環境問題



仲宗根 哲 議員

仲宗根議員 このたび西原町にある南西石油がブラジル国営の石油会社に売却されるということで、十一月十一日の新聞に掲載されておりましたが、石油とバイオエタノールを精製するということが、本村にとっても雇用の促進につながり、サトウキビ農家にとっても、意欲につながると思いますが、その反面、規模が拡大され、公害が発生する可能性があります。村としての対応策はどのよ

うになっているか伺います。

村長 先月南西石油株式会社の内間社長と渡嘉敷総務部長と会話し、「南西石油の株主がブラジル石油に変わっても、株主が代わっただけで従来通りの体制で経営は継続し、今後ともよろしく御願います」というお話をしております。また西原町ともコンタクトをとっておりますが、情報が今の所、具体的な段階に至っていない状況です。具体的な情報の収集と関係者との交渉等はこれからであり、今後の推移を見守り対応していくように考えています。

との公害防止協定書は住民生活課においては、調べた範囲内で保管されておりません。村内の企業については、一応、日石とガルバの関係のものはあります。

仲宗根議員 地元の業者等はあるということですが、しかし西原町も中城と隣接しているのです。協定書があつていいののではないかと思いませんか。県としての条例も対策があると思えますが、事業所は県にも出す義務があるのではないかと。

村長 中城湾に隣接する市町村長六名、本部委員という組織はあるが、公害防止協定というものはありません。これから先ブラジル国営企業売却問題に関しては、公害防止協定を結ばなければならぬのではないかと認識しております。

仲宗根議員 早目に公害の防止協定書を結んで、住みよ、この隣接した中城も安定して、住民が暮らせるように万全を尽くしていただきますようお願いいたします。

ハルクニ議員 北中城村との境界線になつていて、自己開発道路の改善については、道路の全長は約六百mもあり、大雨の際には周辺の畑や農家に水害をもたらし、生活道路として支障をきたしております。自治会での維持管理には限界があり、道路認定をして村当局が管理すべきと考えるが、村長の見解は。

村長 自己開発道路の道路認定については道路法の関係で隣接する北中城村との協議が必要であり、その方向性で望んでいきたいと思えます。

久場区の農地保全



宮 城 治 邦 議員

ハルクニ議員 久場真尻原排水路整備事業計画は設計が完了し、電源立地地域対策交付金事業の一環として、住民説明会が持たれましたが、工事の実施計画の目処は何年度か。

産業振興課長 排水路については平成二十年度の電源立地交付金事業で整備の予定をしております。

ハルクニ議員 三号関連農道の延長に関して、地権者の方も同意をされております。村道賀武道線と連結がない為に区民の生活に不便をきたしております。区民の積年の思いであり、早急に工事を再開すべきだと思いが、村長の所見は。

底すべきだと思いが。

都市建設課長 直接住民生活に影響を及ぼす問題については、優先的に維持管理に努めたいと考えております。

ハルクニ議員 法定外公共物の維持管理上、整理整頓をして、村に有益性が乏しい物件について、周辺地主の希望で村当局との条件が一致すれば、土地を売却することは可能か。

都市建設課長 地域及び周辺地権者の同意を得て申請をして頂き、支障がないと判断できる範囲で払い下げをしていく考えであります。

ハルクニ議員 法定外公共物の維持管理の維持管理の居住環境や不法投棄を監視する観点からも法定外公共物の維持管理を徹底すべきだと思いが。

村長 管理条例及び管理規則に基づき維持管理を行い、地域環境に配慮するということは同感であり、そのように勧めて参りたいと思えます。



道路新設

仲 座 勇 議員

仲座議員 和宇慶、南上原の道路の新設の件について、奥間、南上原の交通量が多く、昨年の北上原の村道の崩壊を心配する声が多く聞こえます。道路交付金、最大七十%無利子高出費の検討中と出ており今が時期的によろしいかと思われませんが。

村長 数年来、県の関係当局へ継続的に要請を行っております。将来の交通量や地域開発の動向及び整備の必要性、引き続き県道二十九号線の国道三二九号線への延伸については精力的に要請をしております。

仲座議員 県道二十九号線も含めて交通渋滞がひどくなる一方ですので優先順位をつけていただきたい。

村長 早く村道、県道が復旧するよう今日も中部土木の所長にはマスコミの前でお願いをしましたら、土日返上して仕事を進めて早めていきたい。

仲座議員 緊急性、費用対効果など、今後の検討課題である区画整理が完了するまでに道路の新設ができることを願っております。

保留地処分

仲座議員 九月八日から一週間、新聞広告を出して現場で処分した区画契約済み、あらゆる方法で売り出していきたい。

村長 第一交通のターミナル計画が本格的に協議を進める運びとなっており、これがきまると保留地処分が相当程度進むものと期待をしております、村議として南上原の地域住民との合意形成も進めながら第一交通のターミナルについては御理解をいただきたいと思います。

公営企業債の活用

都市建設課長 一週間、一般公開抽選で行った結果、一七区画のうち、十区画の申込みがあり、一億二千万円の契約を交わす予定です。十月八日に第一交通と協議を入れて二千五百坪、約六億円が生れます。地域とのいろんな協議も必要だと第一交通も承諾し、地域にちゃんと説明して村も要請を上げていく。

仲座議員 平成十九年度で補助事業も完了、保留地処分をしないと事業費も捻出できません、そのためにも企業債を活用して早めに事業を完了していただきたいと思うが。

都市建設課長 臨時交付金Bタイプのものが二億円追加交付が認められ合計三億円程度の事業費が発生して当面の間は企業債を借りるのは検討し保留地の売り行き次第によって当然検討をしていくべきだと考えます。

予算編成

与那覇 朝 輝 議員



与那覇議員 平成二十年の予算編成の方針は。

村長 国はひきつづき歳出削減の方針を打ち出しており、本村の財政運営も一段と厳しい状況にあるとの認識のもと、極力歳出を抑制し基礎的財政収支を改善していきたい。

副村長 目立つ取り組みとして、第一、第二保育所の老朽化や行財政検討委員会の答申を受け、両保育所を統合して児童館及び子育て支援センターとの併設による建設事業を予定している。

与那覇議員 西原町には「すぐやる課」という部署があり「手づくりのまち原材料助成事業」等が展開中のことですが、本村にそれに類する事業は取り組まれているか。

都市建設課長 本村においては、昭和四十七年に「自己開発道路資材援助規則」が定められており、その中でそのような助成事業を行っている。

与那覇議員 道路に大きな穴やくぼみがあった場合、道路維持補修委託料で対応しているのか。

都市建設課長 道路維持補修委託料は、村道の除草作業が主で道路のくぼみ等の補修は原材料費や重機使用料で対応している。ただし相互の流用は可能です。

財政の公表

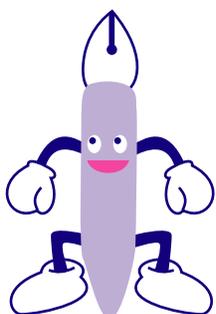
与那覇議員 役場玄関の掲示板に、五、六枚の書類を重ねてピンでとめて公表しているのはいかに

も不親切な公表の仕方と思えますがいかがですか。

企画課長 これまでの慣例やスペースの問題もありそのようなになっている。現在掲示板のカギはかかってなく、見ようと思えば開けて見ることは可能ですが、何らかの改善は必要だと思っている。

与那覇議員 那覇市や西原町のように中学生でも理解できる公表の仕方については。

企画課長 七月の村広報誌に毎年度上半期分を中城村の家計簿として財政状況を公表している。他市町村の動向もみながらもっと身近な数字で表現できないか今後とも検討していきたい。





村道ウフクビリ線の維持管理

比嘉明典 議員

明典議員 ウフクビリ線については全線開通以来、本格的な維持管理工事がなされておらず、県道一四六号線の進入路から大瀬線の進入路までの間に、路面の亀裂やわだち等が見られ危険な状況である。ウフクビリ線の危険性並びに道路維持改良工事の必要性を認識しているのか。

都市建設課長 県道一四六号線から大瀬線までの間については、確かに御指摘のとおり非常に状態が悪いということでも認識をしております。ぜひ維持工事をしなければいけないと考えております。

明典議員 ウフクビリ線は村民の通勤、通学、生活道路として大変重要な道路で

あり、そのまま放置しますと道路崩壊の危険性があり、通行に支障が生じた場合、村民に大きな損失を生じることが予測され、早急な道路維持工事が必要だと思います。

都市建設課長 御指摘のところは、我々も以前から状態を見ております。今年の維持工事費の中で、去った十一月二十日付で請負工事契約をしておき、十二月二十日をめでに完了させる予定です。

明典議員 村道ウフクビリ線は、村の基幹道路であり、全線を通じて根本的な改良工事が必要かと思えます。今後、維持管理工事に関する年次の計画があるのか伺います。

都市建設課長 御指摘の通り年次的に計画を立てて、今後補修すべき道路は計画を持って補修していきたいと考えております。

明典議員 ウフクビリ線については、崩落の危険性があるわけですからパッチング補修だけではなく、根本的な維持改良工事をして頂きたい、又村道全域総点検をして年次の計画を立てて道路管理をして頂きたいと思えます。

中城村城跡内の無縁仏の墓地整備

明典議員 無縁仏の整備について、去った定例会の答

弁で、無縁仏は県営公園計画の敷地内にあり、県との調整交渉を進めて行きたいと答弁がありました。その経緯について伺います。

村長 城跡内の無縁仏墓地整備の件につきましては、質問の中で何度も取り上げられ、問題意識を持つていながら今日まで至っていません。およそ、四〇から五〇体とも思われる遺骨を現状のままにしておくわけには行かないと思いい、平成二十年度予算の中で城跡内の遺骨を収集し、現状改善していきたいと考えております。

住民生活課長 県営公園事業の中で施設と言うことではないということ、県側での設備並びに一部費用負担は出来ないということでありました。

明典議員 城跡内の遺骨については、県営公園内から遺骨収集したものであり、又現在の遺骨が野ざらしに置かれておられる敷地は県営公園内にあり当然県に於いても整備しなければならぬものだと考えます。当局は二十年度予算計上と併せて、県への墓地整備費用の一部負担を行えるよう強く交渉する事を期待しています。

基地の移設



安里ヨシ子 議員

ヨシ子議員 グラムの基地を視察なされたの感想をお聞きます。

村長 視察の目的は、嘉手納基地以南の基地がグ

ラムに移転する事に関連して現地を確認するため、基地返還後の派生する問題に中部市町村が一体となつて対処していくため、連携を強化するのが目的、グラムでは、米軍の再編計画が肅々と進められてる事を実感した。普天間基地のように住宅密集地でなく広大な土地で人里離れた場所にあり議会

とか住民も受け入れの方向だが、地方の住民は横断幕をはって「私たちは基地はいりません。」と視察団に抗議をしていました。

住民検診

ヨシ子議員 四月から検診のあり方が変わって

くる。今までの市町村における検診が減らされメタボリック中心の偏った検診になるようですが、村としてどのような方針で村民の健康を守っていくのか、妊婦の検診についての公費負担はどうなりますかお聞きます。

福祉保険課長 妊婦検診については、県、市町村、国保連合、小児保健協会、そして県の産婦人科医との協議がなされています。

住民健診については、国保被保険者四十才から七十四才の人を対象に特定健康診査を実施します。特定保健指導の義務化、六十五才以上の高齢者には生活機能評価が義務化されている。三十九才以下

の健診は努力義務となつています。

認可外保育園支援

ヨシ子議員 子供を産み

育てる若者のほとんどが共働きであり、県民所得は全国の六割、七割で公立の保育園を望んでもなかなか入れない状況です。公立と認可外への村の助成は大きな格差があります。子供達の権利を守っていくためには、微々たる補助金であっても、手間、ひまのかかる使いづらい申請でもやらないといけない、健康診断にしても園で立て替えて後に村に請求する、園にとつて大変な負担、サインひとつでできるものか、もっと簡素化し使いやすなものにしてほしい。

福祉保険課長 認可外保育所の方を一同に集めて、申請、健診、給食、その他の事についても協議をしてみたいです。



情報格差の解消

新垣博正 議員

博正議員 本村における光ファイバー通信インフラを早期に整備し、情報格差を是正する考えはないか伺います。

村長 NTT西日本株式会社と協議し、年度内三月までには同サービスが実現できるように状況にしていきたいと考えております。

基地従業員の手当削減問題

博正議員 全駐労の資料によると、本村に在住する基地従業員が百五十五名おり、今回提案させている手当削減

額を合計すると年間で四千七百二十九万円損失が出る試算されているが、損失回避のため関連機関へ要請行動する考えはないか伺います。

村長 これだけの額の損失が生じるということについては、大変な生活への打撃も考えられますので、積極的に中部市町村会に提起し、一体となって要請していきたいと考えております。

障害者施策

博正議員 障害者サービスを受ける際に預金通帳の写しの提示を求めらるることについて、これまでも指摘してきましたが、今年度も軽減措置の際、同様な手続きがなされているようだが個人情報保護の観点から求めらるべきではないか。

福祉保険課長 個人負担の決定に収入を把握する上で必要な書類のひとつとなっている。

発達障害者支援法

博正議員 知的障害を伴わない自閉症、特定分野の習得が難しい学習障害「LD」、集中するのが苦手な注意欠陥多動性障害「ADHD」

は、これまで知的障害者福祉法、精神保健福祉法のどの法律にも適用されず福祉サービスが受けられませんでした。が、一歩踏み込んだ同支援法制定に伴い、学校内における一人一人のニーズに合った適切なサービス提供できているか、支援体制について伺う。

教育総務課主幹

診断を受けた軽度発達障害児及び学習障害児が4名在籍しており特別支援学級の担任が週に数時間、個別支援、集団で対応できるように村独自で臨時的教員補助者を各小学校に一名づつの計二名配置し支援している。

農業振興



新垣光栄 議員

光栄議員 ①農業の育成と支援のため、農家から事業要望を聞いたことがあるか。

産業振興課長 要望があったのは、農道の整備、今一番の問題になっているのが、廃ビニール等の処理に困っているということだ。

光栄議員 私が調査した農林水産業の事業でも、約四十九の補助事業があり、これだけある中で、二事業というのはまだ足りない。いろいろな補助金を活用して要望のあった、廃ビニール処理、人材育成等の事業を一つずつやってもらいたい。

村長 検討させていただきます。

きたい。

光栄議員 廃ビニール等の農業用廃棄物の処理を、ぜひ中部市町村会で提案できないか。

産業振興課長 将来的に処理施設が必要と考えます。

村長 県に施設の整備に向け支援していくとの措置方針がありますので、議題に上げたい。

光栄議員 ②市街化、環境保全型の農業を確立するため、どのような計画があるのか。

産業振興課長 計画は特別にごさいません。

光栄議員 環境のいい住宅地をつくれるような施策を考えるべきではないか。

産業振興課長 調査は今進めております。

光栄議員 優良田園住宅の建設の推進に関する法律、集落地域整備法等の補助事業を使って、農業環境と調和する住宅政策を取っていただきたい。

次年度予算の編成

光栄議員 自治体の財政健全化法が二〇〇八年度の決算から適用されます、このように厳しい中、次年度の安全対策費、維持

管理費をどのように反映していくか、又主な事業概要書の作成は行われたか。

企画課長 作業中で総額部分については、まだ把握していません。

光栄議員 津覇小の駐車場整備の要請等を含めて、各学校要請は。

教育総務課長 各学校からの予算要望書というのは、まだですが、津覇小駐車場の要望は以前に受けております。

光栄議員 各学校からの要請には優先順位があると思えますので、しっかりと決めていただきたい。

村長 努力してまいります。

光栄議員 法的受託事業が主な事業になっているが、新しい事業として、どのような事業を考えていますか。

村長 村制施行百周年事業が大きな関心事であります。

光栄議員 予算書の中に事業予算の大項目を添付できないか。

村長 検討させていただきます。

光栄議員 そうすると事業評価し住民に公表することができそうです。

採
択

平成20年第1回中城村議会臨時会（2月15日） 米兵による女子中学生暴行事件に 関する意見書

（提案理由）

度重なる米軍人、軍属などによる事件、事故に嚴重に抗議するとともに、綱紀肅正の徹底と再発防止を強く求める必要がある。

可
決

平成20年第2回定例議会（平成20年3月7日～3月27日） 平成19年度中城村一般会計補正予算（第5号）

補正額 7,669万2千円 減額 総額 51億1,221万1千円

可
決

平成19年度中城村国民健康保険 特別会計補正予算（第4号）

補正額 4,784万2千円を追加 総額21億9,381万5千円

可
決

平成19年度南上原土地区画整理事業 特別会計補正予算（第3号）

補正額 0千円 総額8億370万9千円

可
決

平成19年度中城村公共下水道事業 特別会計補正予算（第3号）

補正額 588万8千円を追加 総額3億1,618万2千円

可
決

平成19年度中城村水道事業 会計補正予算（第3号）

補正予定額 325万1千円 減額 総額3億8,860万7千円

可
決

中城村国民健康保険条例の 一部を改正する条例

（提案理由）

後期高齢者医療制度の創設により、国民健康保険税に後期高齢者支援金等の課税が発生することに伴い条例を改正する必要がある。

平成20年 第2回定例議会上程一覧表

議案番号	議案名	可・否
議案第1号	中城村課設置条例の一部を改正する条例について	可決
議案第2号	中城村議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第3号	中城村特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第4号	中城村職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第5号	特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第6号	中城村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第7号	中城村公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第8号	那覇広域都市計画事業南上原土地区画整理事業基金条例の一部を改正する条例について	可決
議案第9号	中城村都市計画審議会条例の一部を改正する条例について	可決
議案第10号	中城村後期高齢者医療に関する条例について	可決
議案第11号	中城村重度心身障害者(児)医療助成に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第12号	中城村付属機関に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第13号	中城村北中城村清掃事務組規約の一部を改正する規約について	可決
議案第14号	平成19年度中城村一般会計補正予算(第5号)について	可決
議案第15号	平成19年度中城村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について	可決
議案第16号	平成19年度中城村土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)について	可決
議案第17号	平成19年度中城村公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)について	可決
議案第18号	平成19年度中城村水道事業会計補正予算(第3号)について	可決
議案第26号	中城村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	可決
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	可決
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	可決
諮問第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	可決
報告第1号	平成20年度沖縄県土地開発公社事業計画の報告について	—
報告第2号	議会の議決を経た工事請負契約の改定契約について	—
報告第3号	議会の議決を経た工事請負契約の改定契約について	—
発議第2号	航空運賃値上げに関する要請決議と意見書について	採択
報告第3号	議員派遣の件について	採択
議案第27号	監査委員の選任について	可決
議案第28号	中城村社会体育施設の設置及び管理に関する条例について	可決
同意第1号	教育委員会委員の任命について	同意
同意第2号	教育委員会委員の任命について	同意
陳情第1号	妊産婦健康診査の公費負担の拡充を求める要望書について	不採択
陳情第2号	「乳幼児医療費助成制度の拡充に関する要望書」	継続審査

平成20年度 中城村一般会計予算

議案第19号
可決

総額 51億3,836万2千円

- ・前年度比12.9%、5億8,845万8千円の増 総額51億3,836万2千円となっている。
- ・歳入において、国庫支出金が対前年度比2億7,416万4千円、村税が9,845万5千円の増。歳出においては、児童福祉施設建設費3億8,558万円が計上されている。

議案第20号
可決

平成20年度 国民健康保険特別会計予算

総額：20億万6,409万5千円 対前年比：2,065万4千円の増額

議案第21号
可決

平成20年度 老人保健特別会計予算

総額：1億7,740万5千円 対前年比：11億9,206万4千円の減額

議案第22号
可決

平成20年度後期高齢者医療特別会計予算

総額：1億1,325万9千円 今年度より新設

議案第23号
可決

平成20年度土地区画整理事業特別会計予算

総額：2億5,030万7千円 対前年比：5億5,231万9千円の減額

議案第24号
可決

平成20年度 公共下水道特別会計予算

総額：3億1,196万8千円 対前年比：200万7千円の増額

議案第25号
可決

平成20年度 水道事業会計予算

総額：5億6,276万2千円 対前年比：1億8,961万3千円の減額

一般質問

平成二〇年
三月定例議会



仲 座 勇 議員

土地区画整理事業

仲座議員 平成二十一年度完了となつて、あと二カ年となつておりますが、今の状況では計画通りに完了しないと思ひます。

一、公営企業債の利用について、

二、保留地の処分方法について、

三、第一交通への保留地の処分について、

進捗状況について伺ひます。

村長 街らしい景観が形成されるに伴い、売れ行きが伸びてきております。平成二十年度において特に企業債の利用は予定しておりません。第一交通への保留地

処分について、大詰めを迎え、早めに契約できるように努力してまいります。

都市建設課長 実績は十五名の方々と契約を交わし売上げも伸びています。住宅が建てられる面積は、三八・四四％、その内五十五％処分をしております。第一交通から平成十九年の十二月二十八日付けで用地確保の要請文が村に届き、我々は不動産鑑定を入れ、ある程度の額を会社側へ提示をして返事を持つている状況であります。

仲座議員 平成二十年度の保留地処分金一億円が予算計上されております。しかし平成十七年度二億三千万円、十八年度二億九千八百万円、十九年度三億円を越す実績があるが、そこを一億円というのは目に見える頑張りが見えないように思われれますが。

都市建設課長 今議会で基金条例の改正もし、その中で年度内に保留地の処分ができれば基金に繰入事業費に当てるといふ形の条例整備もしており、今後もなお一層努力をしてまいります。

都市文化交流拠点
仲座議員 琉大周辺は学園都市に位置づけられていま

すが、南上原地区において高層ビルが増加しております。火災などへの対応、緑の減少、不法駐車、ごみ等の問題が多発しており開発の再考の必要性が出ていませんか。

一、防災推進体制の強化
二、秩序ある開発
三、潤いのある良好な市街環境の形成
四、高層ビルの災害の対応
五、防災無線などの設置について伺ひます。

村長 都市化を進めると同時にその問題の解決と防止ということも両面そろえて対応しなければならぬ。

総務課長 災害マップを作成し、全戸に配布して「自分の身は自分で守る」ということを基本に防災マップを配布して推進する。南上原地区に三階建て以上が八八棟ぐらいあります。近隣町村の消防総合応援協定が結ばれ連携をとりながらやっていく。十分ではないとしても対応策は講じています。地域住民が高層ビルの災害時、火災時の避難路の確保、日ごろからの点検、災害が起きればどのように非常階段を利用するか等を常日ごろから意識を高めていくことが一番大切だと思います。防災無線の計画として今年度は三基分を計上しています。

発電所周辺における土地利用計画



宮 城 治 邦 議員

域住民並びに地権者の合意形成が不可欠だと思います。

都市建設課長 用途を指定するに当たっては、地区計画等により制限を設ける必要があります。地域住民との合意形成に向けては、平成二十二年度に地元連絡協議会を立ち上げて、早急に取り組んで参りたいと考えております。

ハルク二議員 産業高度化地域指定を受けた場合、企業誘致を促進する意味からも課税免除措置設置条例を制定していく考えはあるか。

村長 企業誘致の促進につながることで、税の優遇措置を講じて、村づくりへの将来像として位置づけている関係で配慮していきたいと考えております。

発電所建設に伴う協定書

ハルク二議員 久場地区において、平成十七年度から平成十八年度の二年通して進められてきた集落内排水路整備事業が平成二十年度は継続事業としての予算が計上されなかった理由とその事業がいつまでに完了する予定か。

電源室長 旧集落の生活

排水路の件は一部に用地取得ができませんでした。地権者の同意が得られるかどうか今後の問題になるかと思ひます。

村長 どうしても必要な整備しなければならぬ排水路だけに、地権者の御理解をいただく以外にないと思ひますので、粘り強く私も含めて地権者の説得に当たって参りたいと思ひます。

ハルク二議員 久場真尻原の排水路整備事業について、平成十九年度の定例会においての質問で平成二十年度の交付金事業で工事の予定をしておりますと課長は答弁されましたが、何故平成二十年度の予算に計上されていないのか、その理由は。

都市建設課長 地権者との合意形成に至っていない為に、時期的に難しいとの判断で、平成二十一年度に延期をすることを決定致しました。

ハルク二議員 協定書事項の未執行の要望事項に関して、いつまでに調整を図り、実施計画書を策定できるか。

村長 地元要望と村民要望を勘案しながら年次計画、優先順位をつけて実施計画を策定して参りたいと思ひます。

中城村文化財活用



新垣 光栄 議員

光栄議員 世界遺産中城城跡を初め、指定文化財を子どもたちに知ってもらうために中学校の遠足、総合的な学習の時間に活用できないか。

教育長 全く、私も同感です。先生方も賛同してくれると思います。

光栄議員 「広報なかぐすく」に年一回、中城城跡入場無料チケットを掲載する事を提案したい。

村長 遠足の件も含めて、突っ込んでお調べしたことに意欲に感謝申し上げます。検討させていただきます。

財政健全化

光栄議員 村財政を圧迫する要因に交付税、支出金の削減、介護、医療費の増加を予想されます。その他に、区画整理事業、下水道事業、ごみ処理施設の維持管理費の高騰、地方分権による事務移譲等があるとおもいますが、まず南上原区画整理事業は完了まであと何年かかるか。

都市建設課長 平成二十二年と見込んでいますが、おそらく完了しない。平成二十六年に完了させる予定。

光栄議員 公営企業債の総額をどれくらい予想しているのか。

都市建設課長 まだ試算しておりません。

光栄議員 財源計画をしていないと、平成二十六年度でも完了しない。早期に変更会議を持って、実施計画を作っていたらいい。

都市建設課長 ご指摘のとおり、資金計画を立て今後の事業を進めたい。

光栄議員 ごみ焼却炉機械の維持管理等の経

費が高騰しているが削減対策は。

村長 勉強しながら経費削減に努めます。

光栄議員 住民に負担を強いらなければならぬが、情報公開の認識は。

村長 全く、ご指摘のとおりだと思います。

光栄議員 地方分権の権限移譲であるが職員の研修実施は行っているか。

総務課長 事務移譲にかかわる事務研修は行っています。

公共交通

光栄議員 今年度は交通網再構築計画導入の重要な位置づけになっています。村として協議会に提案する活動をやっていたらいい。そうしないと、交通網の拡大が、又先送りになります。交通網が整備されると南上原の保留地の処分も順調に進むと思えます。

村長 保留地の処分が待ったなし、そして交通網の整備も提起されましたとおりであります。私たちが頑張ります。

児童生徒への防犯対策



新垣 博正 議員

博正議員 不審者から緊急避難をする場所として、「太陽の家、子ども一〇番」、「防犯連絡所」等は何件指定設置されているか伺います。

教育総務課主幹 平成十三年度から「太陽の家」が設置され、当時四十二件、現在六十四件に増えております。

博正議員 保護された事例はあるか。

教育総務課主幹 設置当初より保護された事例は一件もない。

凶悪犯罪の防止

博正議員 村内において猟銃などの管理実態について伺う。

住民生活課長 宜野湾署に本村の状況を確認したところ、散弾銃一人二丁、建設用びょう打ち用が三名三丁、銃の所持者については安全管理、個人情報等により公開できない。公安委員会から許可を受け、一年一回の銃砲検査、講習も三年に一回行う。面接、保管状況の確認が行われていることです。

保管場所は個人宅で保管されている。

多発する米軍人関係事件

博正議員 本村に居住する米軍人関係者が六十八人と報道されているが、その実態の詳細は把握されているか伺う。

住民生活課長 軍関係者は登録できないので人数等は把握しておりません。

博正議員 基地の外に住む米軍人の数が拡大している実態を考えた場合何らかの対策を講じるべきでは。

村長 事件事故に対する抗議県民大会の切実な訴えを聞き、人ごとでないと考えている。今後とも詳細の把握に努める。

村長選挙

博正議員 村長が後継者として指名された基準は、現村長として引き継がれていく基本姿勢、基本政策とは何か。

村長 後継者に望む最も重要な基準は、「健全な財政運営」であると考えている。政策的には、「吉の浦火力発電所」のスムーズな建設、それに伴う税金、住民福祉サービス、民生の安定をしていただきたい。

博正議員 村長は就任以来「平和憲法の堅持」の姿勢を貫いてきましたが、後継者にも堅持してほしいと望みますか。

村長 私も平和憲法の根幹である三原則、後継者にも堅持してほしいと望みます。この姿勢はとも大事であると考えます。



防災対策

新垣 健二 議員

新垣議員 昨年、津覇の一三八八番地の山手
が集中豪雨により地滑
りを起こし、民地に土
砂が流れ込み、車庫を
押しつぶす災害が起こ
りました。その山手は
平成十年にも地滑りを
おこしており、住民の
不安を取り除いていく
には抜本的な予防対策
が必要かと思われませ
当局はどのような考え
を持っておられるのか
伺います。
産業振興課長 抜本的
な対策としますと、保
安林に指定していくと

いうことで、県との協
議を今後進めていかな
くてはいけないのでは
ないかと思っております。

新垣議員 急傾斜崩落
対策事業というのがあ
るかと思いますが、そ
の事業の採択基準は。
都市建設課長 事業の
採択基準といたしまし
ては、急傾斜の高さが
おおむね五メートル以上、
人家が五戸以上ある地
域ということが基本的
な基準となります。

新垣議員 保安林指定
を受ける場合の手続きは、
どのようなになっているか。
産業振興課長 地権者
からの保安林指定申請
書を村を経由して県知事、
農林水産大臣に申請を
行うと言いうことになり
ます。

自主防災組織

新垣議員 地域の防災
活動を効果的に行うた
めに自治会等で組織す
る自主防災組織の育成
も推進していくべきだ

と思いますか。

村長 一昨年発生した
北上原、安里地域での
大規模な土砂災害の教
訓から、自主防災組織
の重要性を痛感してお
ります。災害発生直前
の適切な判断と、発生
直後の初動活動の迅速
化という点で課題を残し、
防災、減災対策の再構
築を迫られました。村
としましては各自治会
単位の自主防災組織の
育成を強く働きかけて
参りたいと考えており
ます。



津覇の災害現場

負担金、補助及び 交付金



与那覇 朝輝 議員

与那覇議員 平成十八年
度百五十件以上、七億八
千万円以上も支出されて
いる負担金を脱会等で、
もっと減額することはで
きないか。
企画課長 村が構成団体
として組織の一員として
の負担となっており、そ
の組織の解散等ない限り
負担の継続はやむをえない。
村長 以前その負担金、
分担金の審議会の委員を
務めたことがあり、三年
間で十%削減しようとい
り組んだことがある。減
額措置については常に努
力しております。

要望した雨水排水処理の
改善についてその後の取
扱はどのようになってい
るか。

都市建設課長 現場確認
の際、区のほうからも提
案のあった通り県道の横
断工事は業者が行い、そ
の後の流末処理は、村が
既設の水路敷きを利用し
て普天間川まで放流する
という事で進めております。

村道大瀬線

与那覇議員 昨年十二月
着工予定がさらに遅れて
いる原因と今後のスケジ
ュールは。
都市建設課長 昨年の十
月以降県との河川専用
についての協議の際、工事
内容に変更箇所がでたた
めその変更設計書作成に
時間を要し、又補助事業
の内容に変更が生じたた
めさらに時間を要した。
三月までに磁気探査業務
が終了しており、今月着
工し、十月には完了する
予定になっております。

航空機騒音被害調査

与那覇議員 沖縄防衛局
による村内五箇所での騒
音被害調査のその後の取
り組みについては？
村長 普天間飛行場を離
着陸する航空機の本村上

空を通過する経路は、久
場崎を帰路ポイントとす
るコースと浜漁港をポイ
ントとする二つのコース
がある。去る二月末に久
場崎の東海産業の屋上に
測定機一基を設置した。
次の設置先は登又公民館
の屋上を予定しているが、
一基約七百万円から八百
万円費用がかかり単年
度での残り全基の設置は
難しい。

ペリーの旗立岩の 崩落予防対策

与那覇議員 ペリーの旗
立岩の崩落予防について
その後の進捗状況は？
教育総務課長 九月に文
化財審議会を開催し、ペ
リー旗立岩については村
の文化財として原型を保
存する必要がある、又、
サンヒルズ側の岩は、旗
立岩本体とは別の岩であり、
本体に影響がない範囲で
あれば撤去も仕方ないだ
ろうとの結論になりました。
ただ現況は住民の安全面
での問題であり、岩の移
動状況を計測する方法等
を検討する必要があると
思います。

登又の高層マンションからの排水
与那覇議員 登又区から

後期高齢者医療制度



安里 ヨシ子 議員

ヨシ子議員 七十五才以上のお年寄りが、今まで加入していた国民健康保険や組合健保から脱退させられ、強制的に新しい制度に加入させられ、保険料は年金から天引き、物価も高騰する中、お年寄りの生活を直撃するものです。年金一万五千元より少ない人は自分で納めますが払えない人は世帯主に支払責任を負わせる事が法律に明記されました。問題だらけの制度はどうなっていますか、お聞きします。

を求めていく事も制度の持続的、安定的な運営上やむえない必要であると認識しております。
福祉保険課長 ホームページ、チラシ等で各字での説明会などとおおむね周知されていると認識しています。
ヨシ子議員 保険料の平均額と対象人数について伺います。
福祉保険課長 均等割四万八千円、所得割八・八%一、三七八名です。
ヨシ子議員 滞納するかどうかです。
福祉保険課長 国保と同様、保険証を返して貰い資格証を交付します。
ヨシ子議員 特定健診と保健指導の取組み状況と伺います。
福祉保険課長 保健指導の実施率四十五%と決定されていますので入所配置が必要。
ヨシ子議員 医療も定額制で上限が決められる、検査や投薬も制限される入院、手術も制限、早期退院を迫る終末医療はやらない、在宅にすれば五千億円が節減できるといのが政府の狙いであり、必要な医療が受けら

れるような話し合いがなされていますか。
福祉保険課長 国の方で現在検討がなされています。必要な医療が受けられるものと理解している。
基地行政
ヨシ子議員 本村に住んでいる軍人、軍属の実態把握について、伺います。
住民課長 新聞で知った数字で六十八人、地域との関わりや地域の人がどのように思っているか、実態はつかんでない。
ヨシ子議員 三月二十三日、降りしきる雨の中、一連の米軍の事件事故に抗議する県民大会が行われた。県民の代表の知事の不参加は非常なショックで一人の少女の人権が守れなくて、県民の生命・財産・人権を守ることができない、大会に参加された村長さん、どのような認識をされたか、伺います。
村長 あの雨の中、六千人の県民が抗議をした。県民の声を凝集したもので、知事は参加してほしかった。

米兵によるあらゆる事件・事故に抗議する県民大会

平成20年3月23日(日)午後、北谷町球場前広場で抗議する県民大会が開催され、本村議員全員と事務局職員が雨の降る中に参加しました。

日米両政府に対し、日米地位協定の抜本改定など四項目を要求決議

- ① 日米地位協定の抜本改正
- ② 県民の人権侵害の根絶
- ③ 実効性ある再発防止策
- ④ 米軍基地の整理・縮小と兵力削減



県民大会へ参加した人々

行政視察状況

(平成20年3月定例議会)



新垣上水道配水池



泊コミュニティセンター



南浜農業用排水路工事



南上原区画整理地 (歴史の道)

※その他に泊原線(9号)久場健康スポーツセンター 中城城跡線 村道大瀬線を視察しました。



児童館保育所予定地 (当間: JA集出荷場隣り)

町村議員・事務局 職員研修

平成20年2月21日 浦添市てだこホール

沖縄県町村議会議長会主催による、議員並びに職員研修会が浦添市のてだこホールで開催され全議員が参加した。



研修内容

- ・町村議会を取り巻く諸問題について
講師 全国町村議会議長会事務総長 高田 恒 氏
- ・平成20年度市町村予算編成と
行財政運営について
講師 沖縄県企画部市町村課長 新垣 光博 氏
- ・市町村への権限移譲について
講師 沖縄県総務部行政管理官 謝花 喜一郎 氏

町村議会常任委員長・副委員長研修会

(平成20年5月14日) サザンプラザ海邦

研修内容

「常任委員会の役割と運営について」

講師：沖縄県町村議会議長会 事務局長 石垣 安秀 氏

本村常任委員長・副委員長6名と事務局職員が参加した。



6月4日現在の現況 村道坂田線災害復旧工事が6月末日で完了予定

議会事務局職員



局長 儀間 恵美子

平成11年度から9年間議会事務局長として、頑張っていたいただいたベテランの新垣敏明さんが3月31日付で定年退職されました。

その後任として、4月1日より議会事務局長として、配置になりました儀間恵美子です。

議員・執行部とのパイプ役として常に研鑽し一生懸命頑張る決意でありますので、ご指導よろしくお願いいたします。

監査委員



与那覇朝輝 議員
中城村字登又119番地

仲眞功浩委員の辞職に伴う選任で残任期間の任期となります。

関係各位の皆様方のご指導ご協力よろしくお願い致します。



仲座 勇 仲村 春光 新垣 博正 與那覇朝輝 新垣 光栄

(議会だより編集委員)

編集後記

うりずんの時節を迎える今日この頃、ゴールデンウィークは楽しく過ごせたと思います。村民の皆様いかがお過ごしでしょうか。平成十九年十二月定例会から平成二十年三月定例会を中心に「議会だより」第十七号をお届けします。

今年には村制百周年を迎える記念の年にあたりますが、六月八日の県議選、二十二日の村長選が近づくにつれ村内は選挙一色になると思います。村民有権者の県政、村政への参加が求められています。ぜひ投票して頂くことを望みます。

一昨年の長雨による北上原・安里地内の土砂災害で決壊した村道・県道も今年中に復旧工事も完了予定であります。

今年度の主要事業として「とよむ中城子育てプラン」に基づく第一・第二村立保育所を統合し、児童館や子育て支援センターを併設した保育所の建設等も予定されております。

今回は編集委員一名の欠員で議会だより編集作業を進めて参りましたが、写真をいつもより多く取り入れ工夫をこらしております。

(仲座 勇)

村民の皆様の議会傍聴を歓迎します

お問い合わせ：議会事務局895-4318